



筑紫野市
Chikushino City



筑紫野市
市制施行50周年記念
航空写真集



筑紫野市
市制施行50周年記念
航空写真集





筑紫野市長
平井 一三

令和4年4月1日、筑紫野市は市制施行50周年を迎えました。

この50年、筑紫野市と共に歩んできた市民の皆様、そして市政へのご協力をいただききた全ての皆様に、心からのお礼を申し上げます。

昭和47年の市制施行当時、筑紫野市の人口は4万人。「緑と太陽の都市」をめざして産声を上げた筑紫野市は、恵まれた交通、豊かな歴史や自然を背景に、先人の知恵とたゆまぬ努力により、今日、10万6千余の人口を抱えるまでに発展してまいりました。

現在、筑紫野市では7つのコミュニティによるまちづくりを進めています。それぞれのコミュニティで、地域の特色を生かした魅力ある取り組み、課題を解決するための様々な取り組みが行われています。50周年記念事業としましても、コミュニティごとにさまざまな催しがなされ、まさに全市を挙げて、市民参加型のお祝いが展開され、大いに盛り上げていただきました。

この「市制施行50周年記念航空写真集」は、記念事業の一環として発行するもので、校庭の人文字は市内16の小中学校の子どもたちが協力して作り上げた力作であり、学校生活の良き思い出としていただければ幸いです。

また、学校紹介に加え、地域コミュニティごとの航空写真が掲載されていますので、ぜひ大切に保管をしていただき、10年、20年先に、ご家族やご友人とともに本誌を手に取り、「ふるさとちくしの」に思いを馳せる、そのような機会の一助となることを願っています。

最後に、本誌の制作にご協力をいただきました各学校の児童、生徒及び教員の方々をはじめ、関係者の皆様に心より御礼を申し上げご挨拶とさせていただきます。



筑紫野市について

福岡県の中央部、やや西よりに位置する筑紫野市。東西15.6キロメートル、南北14.1キロメートルに広がる市形は、チョウが羽を広げた姿に似ています。西が背振山系、東が三郡山系の一部をそれぞれ形成。平地は市域中央部に広がっています。中央部には平坦地ながらも分水嶺を抱え、御笠川・那珂川水系は北流し博多湾へ、宝満川水系は南流し有明海へそれぞれ注いでいます。

地勢上の特性も影響し、筑紫野市の主要交通体系は市域中央部に南北方向のものが集束する形態を取っており、国道3号やJR、西鉄の鉄道路線などが広域交通体系上の中核的役割を果たしています。鉄道は二日市-福岡間を12分から30分程度で結び、道路交通は九州自動車道筑紫野インターチェンジが開設。生活や通勤・通学に便利なまちです。



人口 106,110人

世帯数 47,303世帯

※2022年7月末時点

市章



市の木



椿

市の花



サルビア

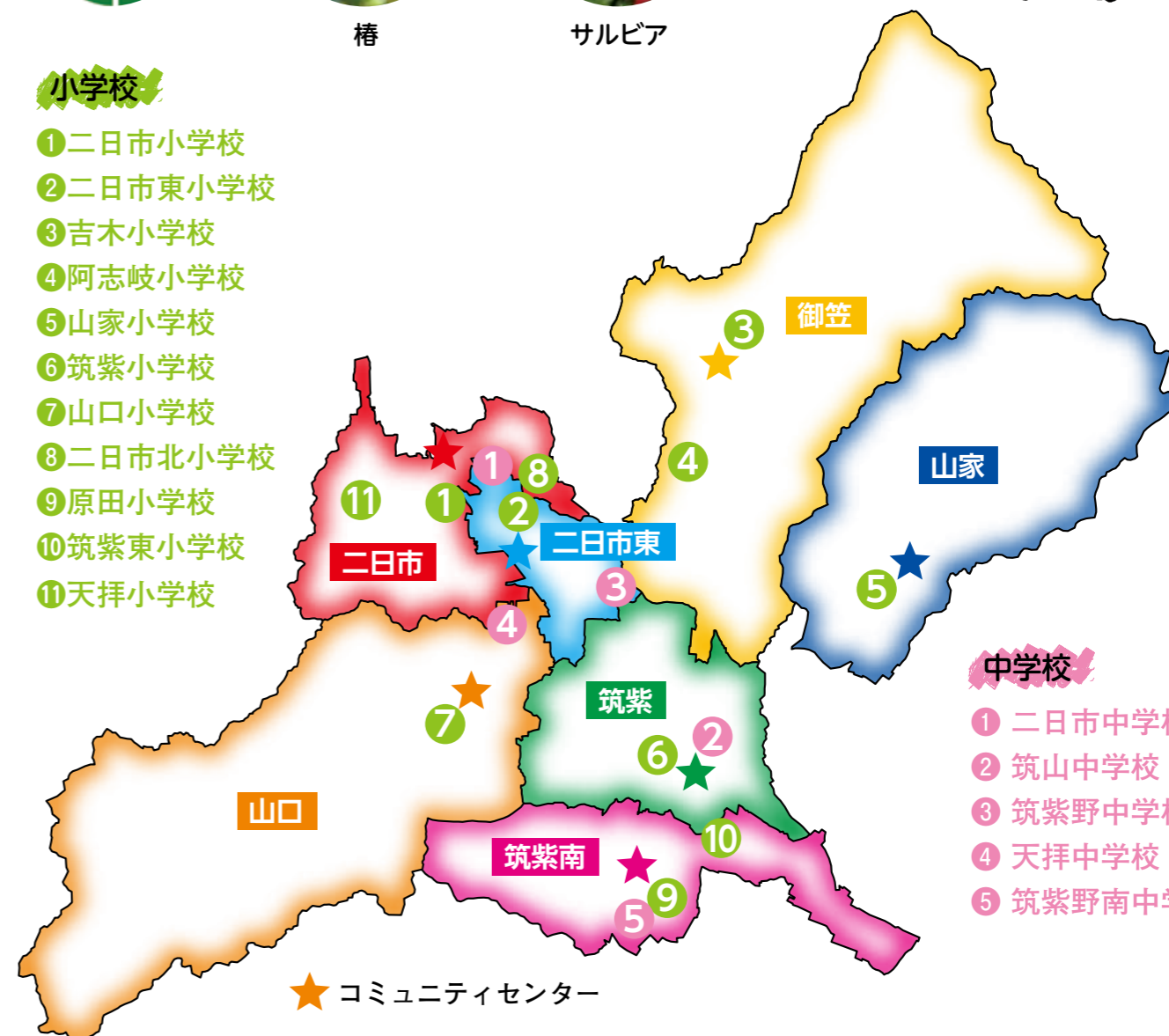
マスコット
キャラクター



つくしちゃん

小学校

- ① 二日市小学校
- ② 二日市東小学校
- ③ 吉木小学校
- ④ 阿志岐小学校
- ⑤ 山家小学校
- ⑥ 筑紫小学校
- ⑦ 山口小学校
- ⑧ 二日市北小学校
- ⑨ 原田小学校
- ⑩ 筑紫東小学校
- ⑪ 天拝小学校



中学校

- ① 二日市中学校
- ② 筑山中学校
- ③ 筑紫野中学校
- ④ 天拝中学校
- ⑤ 筑紫野南中学校

★ コミュニティセンター

ふつ か いち
二日市小学校

創立 明治7年4月
所在地 筑紫野市二日市西二丁目2番1号
児童数 794人 学級数 31学級

学校教育目標

二日市に愛着をもち、
自ら学び、心豊かに、
たくましく生きる子どもの育成



本校は、創立149年の伝統ある小学校です。
CSスローガンである「しあわせな学校」の目指す姿は「在籍児童及びその保護者（家庭）、校区住民（地域）、教職員（学校）の満足度を向上させる教育活動を展開する学校」です。
子どもたちは、落ち着いて学習に励み、黙想から始まる黙掃（掃除）にも、一生懸命に取り組んでいます。
教職員は、学年チームとして、学年全体の子どもの成長を見守っています。更に交換授業を積極的に行い、ICTを効果的に活用し、多くの目で子どもたちのよさを見つけ、伸ばそうと考えています。

よし き
吉木小学校

創立 明治7年4月
所在地 筑紫野市大字吉木2526番地2
児童数 295人 学級数 17学級

学校教育目標

人間性豊かで、
たくましい実践力をもつ子どもの育成



本校は創立149年目を迎える地域に根ざした学校です。地域とのつながりは深く、様々な教育活動に温かい支援をいただいています。地域のボランティアティーチャーのみなさんは、毎日、算数科の学習をしている学級に入ってください、子どもたちの学びを支援してくださっています。
学校では教師が一丸となり、タブレット端末を効果的に活用したり、教科担任制を導入したりして、「わかる授業」づくりをめざしています。
吉木小の子どもたちは素直で明るく、あいさつが上手です。今は、上手なあいさつをたくさんの方にもほめていただけるよう、全校でよさを広げているところです。



ふつ か いちひがし
二日市東小学校

創立 昭和31年5月
所在地 筑紫野市紫七丁目4番1号
児童数 1097人 学級数 41学級

学校教育目標

今も未来も
しあわせな子供の育成

1956年（昭和31年）に開校し、60年を超える歴史をもつ小学校です。また1000人を超える大規模校でもあります。「今も未来も しあわせな子供」の育成を目指し、職員が一丸となって教育活動に邁進しています。
校区には、JRと西鉄の駅が4つあり、天神や博多に通いやすい地域です。また大きなショッピングモールも2店あり、利便性の良い地域でもあります。そのため通学する児童も増加しています。
地域のみなさまのあたたかい協力のもと、二東小の子供たちがしあわせを実感できるよう充実した教育を実践中です。



あし き
阿志岐小学校

創立 明治12年4月
所在地 筑紫野市大字阿志岐2350番地
児童数 185人 学級数 10学級

学校教育目標

ふるさとを愛し、豊かな心を持ち、
自ら学び、考え、行動する子どもの育成

本校は、1879年（明治12年）に開校し、140年を超える歴史をもつ学校です。近くに宝満川が流れ、宝満山を望むことができる自然豊かな田園地帯に位置しています。子どもたちは、田んぼの蓮華で遊んだり、泥んこ遊びをしたり、地域の方とともに米や野菜などの苗植えから収穫までを行ったりして、たくさんの方の自然体験をすることができています。また、福岡視覚特別支援学校との交流を通して、たがいに認め合い、ともに生きるための関わり方を学習しています。
コミュニティ・スクールとして「ふるさとを愛し、豊かな心を持ち、自ら学び、考え、行動する子どもの育成」という教育目標を掲げ、子どもたちが自分の育った故郷を誇りに思えるよう、地域の方と連携を図りながら教育活動を展開しています。



やまえ
山家小学校

創立 明治7年4月
所在地 筑紫野市大字山家4341番地
児童数 112人 **学級数** 8学級

学校教育目標

山家を愛し、人間性豊かで、
たくましく生きる力を持った
子どもの育成



山家小学校は、令和7（2025）年度に、創立150周年を迎える歴史のある小学校です。校区には旧長崎街道があり、たくさんの史跡が残っています。その史跡を大切にするために11月には『山家宿まつり』を行います。地域・保護者と一体になって「行列（武者、大名、山家追分、白象君）」や、史跡案内、歴史講座、ふるまい餅（本年度は中止）を行っています。

山家コミュニティ運営協議会や地域ボランティアの方には、梅ちぎり、栗拾い、米作り、読み聞かせ、茶屋本陣との交流、史跡案内学習、山家岩戸神楽など、学習支援をたくさんいただいています。また、隣の山家幼稚園とは、1年生との合同学習や、全学年ふれあい遊びを行っています。

このように、山家小学校は、地域・保護者に支えられた小学校です。

やまぐち
山口小学校

創立 明治6年4月
所在地 筑紫野市大字萩原850番地1
児童数 385人 **学級数** 15学級

学校教育目標

地域を愛し、自分で考え、
行動できる子どもの育成



山口小学校は、豊かな自然に囲まれた地域と共にある学校です。明治6年の創立以来、地域の皆さんに支えられながら、地域を愛する子どもを育ててきました。山口小の子どもたちは、素直で明るく元気です。朝の登校が終わると、運動場では6年生を中心に、学年関係なくドッジボールで元気よく遊んでいます。また、豊かな自然を生かし、野菜を育てたり、田植えをして収穫したお米をいただいたりする等の活動を行っています。どの活動も、地域の名人さんたちに指導していただきながら、大きな達成感を味わい、豊かな心を育てています。これからも、子ども、保護者、地域の皆さんと共に、『「や」る気と「ま」心で「ぐ」んぐん伸びる「ち」ーム山口！』を合い言葉に頑張ります！

ちくし
筑紫小学校

創立 明治12年4月
所在地 筑紫野市大字筑紫531番地
児童数 1075人 **学級数** 41学級

学校教育目標

地域とともに学び合い、
つながる子どもの育成
～人権文化を創造する学校～



現在創立から144年をむかえ、卒業生は1万人を超えています。本校は歴史と伝統のある中、学校・家庭・地域が一つとなり子どもを育てる「協働子育て」を推進しています。

その中で「地域に学ぶ・地域と学ぶ・地域を学ぶ・地域で学ぶ」ことを大切にした学習に取り組んでいます。クラブ活動では、活動を学校だけに限定せず、地域やボランティアの方々、社会体育の方々にご協力をいただいで活動の幅を広げてきています。また児童会活動では、毎年行われる児童会選挙で選ばれた児童会執行部をはじめ、各委員会が自主的な取組をすすめています。

筑紫小学校は、子どもたちに「安心」「自信」「自由」を育むことで「人権文化を創造する学校」をめざすと同時に、人権が大切にされる筑紫野市づくりに貢献していきます。

ふつかいちきた
二日市北小学校

創立 昭和50年4月
所在地 筑紫野市二日市北八丁目2番1号
児童数 588人 **学級数** 26学級

学校教育目標

人間性豊かで、仲間と共に、
たくましく生き抜く子どもの育成



本校は、開校以来、人間性豊かな子どもの育成を目指し、人権・同和教育を基盤に据えた教育活動を行っています。本年度は、重点目標として「仲間とともに、学ぶ楽しさを味わうことができる子どもの育成」を掲げ、「みんなができる みんなでできる」を合い言葉に教育活動を展開しています。

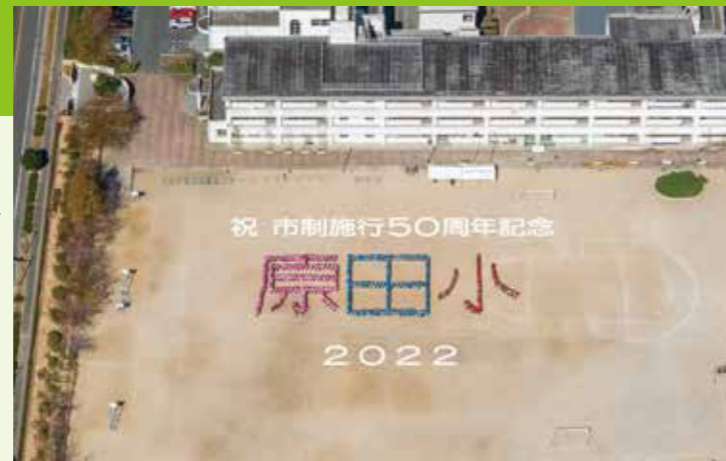
また、本校では、学びの基盤となる4つの宝として、児童会運営委員を中心に、「挨拶（立ち止まって、相手を見て、大きな声で）」「廊下歩行（右側を静かに歩こう）」「掃除（時間いっぱい隅々まで黙々と）」「言葉遣い（ふわふわ言葉を増やそう）」を大切にしています。

はるだ
原田小学校

創立 平成3年4月
所在地 筑紫野市美しが丘南二丁目10番5号
児童数 811人 **学級数** 28学級

学校教育目標

「自ら考え、心豊かで
たくましく生きる子ども」の育成
～かしこい子ども、やさしい子ども、
たくましい子ども～



コミュニティ・スクール筑紫野市立原田小学校は、筑紫野市の丘陵地に位置し、校区内には、国指定史跡の五郎山古墳（古墳時代後期）や長崎街道の「原田宿」などの数々の史跡があります。地域のひと・もの・ことをいかし、総合的な学習の時間「歴史探索！原田宿」（第6学年）の学習では、フィールドワークや時代行列を行い、調べたことを全校児童に伝える活動を行っています。

本年度は、重点目標「自分がすべきことを考え、落ち着いた生活・学習をする子どもの育成」を設定し、生活面（あいさつ・美しい昇降口・静かな廊下歩行・黙勤掃除・人間関係の安定）と学習面（学び方の徹底、書く力・話す力・聴く力の育成）の浸透・徹底・定着を目指しています。

てんばい
天拝小学校

創立 平成14年4月
所在地 筑紫野市天拝坂六丁目1番1号
児童数 296人 **学級数** 16学級

学校教育目標

地域を愛し、自ら考え判断し実践できる、
心豊かで、たくましい子どもの育成



筑紫野市立天拝小学校は、平成14年4月筑紫野市立二日市小学校から分離・開校し、今年で21年目を迎えます。コミュニティ・スクールとして学校運営協議会を中心に、学校・家庭・地域の役割分担と協働化による共育で、「考える汗」を流す学びづくり、「思いやる汗」を流す心づくり、「健やかな汗」を流す体づくりに取り組んでいます。

豊かな自然に恵まれる本校は、福岡農業高等学校との連携で作られた「どんぐりの森」で子どもたちが遊び、「天拝虫の会」の支援を受けて虫の幼虫を飼育し放流する体験など、子どもたちが地域の良さを味わう学習や活動を充実させています。学校を支えてくださる地域や近隣の学校（八者懇談会）との深い繋がりによる教育活動は、児童生徒の相互交流・学習支援・環境学習・食育など、多岐にわたっています。

ちくしひがし
筑紫東小学校

創立 平成6年4月
所在地 筑紫野市光が丘二丁目3番1号
児童数 446人 **学級数** 20学級

学校教育目標

思いやりの心と確かな学力を身に付け、
地域とよりよく生きる
心豊かな子どもの育成



本校は平成6年、原田小学校、筑紫小学校より、分離独立し開校しました。本校は、開校以来、県や市の研究指定・委嘱を受け、様々な授業研究や教育活動に取り組み、その成果を筑紫地区を中心に発信してきました。

市制施行50年を迎える本年度は、市の教育委員会の研究指定・委嘱を受けた最終年度の発表会を行います。研究主題を「学びの自立者を育てる通常学級における特別支援教育の充実」と設定し、授業づくりに取り組んでいます。福岡県の重点施策にも挙げられている「特別支援教育の充実」を通常学級に在籍している子どもへ広げることを目指し、「特別支援教育の推進手法」や「学びのユニバーサルデザイン」を授業づくりに取り入れ、個別最適化された学びが実現された授業実践を積み重ねているところです。

ふつかいち
二日市中学校

創立 昭和22年4月
所在地 筑紫野市紫一丁目6番1号
生徒数 811人 **学級数** 28学級

学校教育目標

自他の命を大切にし、
主体的に学び、考え、
豊かな人権感覚を持った生徒の育成



小中連携した学習活動の工夫として、二日市中学校区三校（二日市中学校・天拝小学校・二日市北小学校）で『学び合い』の考え方に基づいた対話的な活動の工夫を通して、「仲間と共に、考えを広げ深め、自ら課題を解決していく生徒の育成」を目指した授業づくりを行っています。

また、平和学習として、毎年8月6日に、文化会館で平和劇を行ってきました。一昨年からはコロナ禍のため、校内での平和学習に変更して実施しています。15回目を迎える今年も、福岡大空襲をテーマとして取り上げ、3年生2名、2年生1名のSPP（スマイル・ピース・プロジェクト）の運営・指揮のもと、144名の参加希望者が実行委員のメンバーとなり、現地調査報告・平和学習・証言集の朗読・掲示物・シトラスリボン作成を行いました。

ちくざん
筑山中学校

創立 昭和22年4月
所在地 筑紫野市大字下見585番地1
生徒数 532人 **学級数** 18学級

学校教育目標

共生社会の創造を担い、社会の発展に貢献する
知・徳・体の調和の取れた生徒の育成
—地域・家庭とともに取り組む学校教育の推進—



筑山中学校は、宝満川のほとりの自然豊かな場所にあり、今年度で76周年を迎える伝統ある学校です。また、西鉄筑紫駅のすぐ近くというとても便利な場所にあります。「体育祭」「平和集会」「文化発表会」「ほうげんぎょう」の四大行事には生徒が主体的に取り組んでおり、自主性あふれる楽しく優しく前向きな校風です。地域の皆さんが筑山中学校をとっても愛して下さり、多くの協力をいただいています。毎年1月に行う「ほうげんぎょう」の準備やお焚き上げには卒業生の保護者も含め多くの方々に参加して下さいます。

てんぱい
天拝中学校

創立 昭和58年4月
所在地 筑紫野市大字立明寺458番地1
生徒数 322人 **学級数** 12学級

学校教育目標

共生社会の創造を担い、社会や郷土の未来に貢献する「明るく、優しく、前向きな」生徒の育成
—地域・家庭とともに取り組む学校教育の推進—



天拝中学校は、筑紫野市の西部に位置し、交通の便が良く、また自然も多い大変住みやすい環境にあります。二日市小学校と山口小学校の二つの小学校から本校に入学し、全校生徒は322人で、筑紫野市の中学校でも小規模の学校です。生徒たちは、何事にでも「明るく、優しく、前向きに」をモットーに、生徒会や実行委員会を中心に、自分たちで創りあげる自主的活動を行っています。地域は、昔ながらの雰囲気を残しており、地域・家庭ともに学校教育に対する信頼、協力体制がある活気溢れた創立40周年を迎えた学校です。

ちくしの
筑紫野中学校

創立 昭和52年4月
所在地 筑紫野市針摺東四丁目6番1号
生徒数 680人 **学級数** 24学級

学校教育目標

知・徳・体の調和がとれ、
主体的に行動できる
心身共にたくましい生徒の育成



創立45周年を迎える本校ではコミュニティ・スクールとして地域・保護者とともに「思いやりと人権感覚を大切に、人間性豊かに学び続ける生徒」の育成をめざし、日々の教育活動を行っています。「筑中大好き100%」を合言葉に「学校が好き」「学校が楽しい」と思えるような生徒たちの絆づくりや居場所づくりを行っています。

また生徒一人ひとりのタブレット端末を活用したICT教育の充実にも力を入れています。



本校は、市内南部に位置し、1990年代からベッドタウンとして整備された地域にあります。保護者、地域住民ともに教育への関心が高く、また、平成27年度からコミュニティ・スクールとして、地域と連携した取組や生徒の「市民性育成プロジェクト」等、積極的に推進しています。生徒は落ち着いた環境の中で学習や部活動に意欲的に励んでいます。特に部活動では、陸上競技部、野球部など多くの部が九州大会や全国大会に出場するなど、輝かしい成績を収めています。また、体育会や文化発表会などの学校行事を通して、生徒達が自主運営をすることで、協力・思いやりの大切さを感じながら生徒一人ひとりが成長しています。

ちくしのみなみ
筑紫野南中学校

創立 平成5年4月
所在地 筑紫野市美しが丘南五丁目9番地2
生徒数 657人 **学級数** 22学級

学校教育目標

地域を愛し、自らの未来を拓く、
心豊かでたくましく生き抜く
生徒の育成





- ① 二日市コミュニティセンター
- ② 天拝小学校
- ③ 二日市小学校
- ④ 二日市北小学校
- ⑤ 二日市中学校
- ⑥ 天拝山
- ⑦ 天拝山歴史自然公園

二日市コミュニティ

二日市コミュニティは、市の北西部に位置し、二日市小学校、二日市北小学校、天拝小学校の3つの小学校区で構成される地域です。

約1万4500世帯、3万800人が暮らしており、市内7つのコミュニティでも、最も規模が大きなコミュニティとなっています。

中心部の二日市には、JRと西鉄の「二つの二日市駅」や九州自動車道筑紫野インターもある交通の要衝で、商業施設、医療機関、公共施設も充実して人の動きも活発です。

また、日本遺産の構成文化財が6か所あるほか、二日市温泉や天拝山歴史自然公園などの観光資源もあります。



「西の都」日本遺産スタンプラリー

地域のイベント

- ウォーキング（日本遺産スタンプラリー）（9月）
- 観月会（10月）
- 二日市コミュニティ文化祭（10月）
- 二日市イルミネーションパープルナイト（12月）

二日市東コミュニティ

二日市東コミュニティは、市内の中央部に位置し、二日市東小学校区の約1万世帯、2万人が暮らす地域です。

JR天拝山駅や西鉄朝倉街道駅周辺は、商店街や大型商業施設や公共施設、医療機関などが充実。国道や駅にも近く、交通の便が良いので、暮らしやすい地域で、落ち着いた雰囲気の住宅街が広がります。住民が一丸となって励む市民体育祭やコミュニティ文化祭、3月開催のウォーキングなどは人気で、にぎわいます。

住民が安心して住める「みんな笑顔でつながる安心のまち」を目標にまちづくりを進めています。



おやこでチャレンジ 防災キャンプ

地域のイベント

- 子育てサロン
- 市民体育祭（10月）
- コミュニティ文化祭（11月）
- クリスマスコンサート（12月）
- 地域ウォーキング（3月）

- ① 二日市東コミュニティセンター
- ② 筑紫野市役所
- ③ パープルプラザ
- ④ 筑紫野太宰府消防本部
- ⑤ 二日市東小学校
- ⑥ 筑紫野中学校





- ① 山口コミュニティセンター ② 山口小学校 ③ 天拝中学校
- ④ 筑紫野市総合公園 ⑤ 山神水道企業団

山口コミュニティ

山口コミュニティは、市内西部に位置し、山口小学校区の約2400世帯、5500人が暮らす地域です。

日本最古の本格的山城「基肄城跡」がその姿を残し、市の天然記念物「エヒメアヤメ」が自生するなど豊かな歴史と自然環境が今に受け継がれています。

近年では、JR天拝山駅周辺に大型商業施設が集積するなど、地域の産業・雇用を支えています。

昔から住民同士の絆が強い地域であり、「自然も豊か、人も豊かに、みんなでつくる笑顔コミュニティ山口」をスローガンに、地域づくりを行っています。



ふれあい花いっぱい運動

地域のイベント

- エヒメアヤメ見学会 (4月頃)
- やまぐちホテル鑑賞会 (5月頃)
- グラウンド・ゴルフ大会 (6月)
- 市民体育祭 (10月)
- 山口コミュニティまつり (11月頃)

御笠コミュニティ

御笠コミュニティは、市内北東部に位置し、吉木小学校区、阿志岐小学校区の2つの小学校区で構成される地域であり、約4200世帯、9700人が暮らしています。

地域の中心を宝満山が源流の宝満川が流れ、宝満山や阿志岐山城跡の2つの国指定史跡に囲まれた、自然と文化が豊かな地域で、先人たちが守り抜いた豊かなこの環境を、維持し保全に努めています。超高齢化地域でもあり、高齢者の生活や、小学生の通学のために、「御笠自治会バス」が、貴重な移動手段となって活躍しています。野菜直売所「みかさの里」は、農業生産者と地域の住民をつなぐ大切な場で、早朝から訪れるファンもいるほど。一方、人口増加に伴って住宅団地が開発された地域も混在しています。



みかさ未来フェスタ 2022

地域のイベント

- みかさの朝市 (9月、11月、12月)
- 筑紫野市民体育祭御笠地区大会 (10月)
- 御笠地区市民文化祭 (11月)
- 市制50周年記念事業
「みかさ未来フェスタ 2022」 (11月)

- ① 御笠コミュニティセンター ② 吉木小学校 ③ 阿志岐小学校
- ④ 宝満山 ⑤ 宝満川 ⑥ 竜岩自然の家





- ① 山家コミュニティセンター
- ② 山家小学校
- ③ 山家幼稚園
- ④ 筑慈苑
- ⑤ 山家スポーツ公園

山家コミュニティ

山家コミュニティは、市内東部に位置し、山家小学校区の約1100世帯、2500人が暮らす自然豊かな地域です。

国道200号の沿道に集落があり、筑紫野市と筑豊地区を結ぶJR筑豊本線が通っています。また、江戸時代の長崎街道の宿場町「山家宿」に関する史跡が多く残り、山家宝満宮では毎年10月17日に市の無形民俗文化財に指定されている「山家岩戸神楽」が奉納されるなど、自然と歴史、文化を体験することができます。神楽は小・中学校への伝承活動も行われています。夏祭りの開催などまとまりのある“ワンチーム”が持ち味です。



山家地区夏まつり

地域のイベント

- 夏祭り (8月)
- 敬老会 (9月)
- 市民体育祭 (10月)
- 文化祭 (11月)

筑紫コミュニティ

筑紫コミュニティは、市内南部に位置し、筑紫小学校区の約8000世帯、1万8700人が暮らす地域です。

地域内にある筑紫神社で行われる、五穀豊穡を願う「粥占祭」が市の無形民俗文化財に指定されています。また、国登録文化財「城山三連橋梁」は、筑紫よかまち協議会のシンボルマークとしても利用されています。

高度経済成長期以降は、西鉄筑紫駅周辺の土地区画整理事業をはじめとした住宅開発の他、商業施設や医療機関、農地、森林など多様な土地利用が進んでいます。

総合保健福祉センター「カミーリヤ」があり、コミュニティバスなどの乗り継ぎ拠点にもなっています。



地域めぐりよかまちラリー

地域のイベント

- よかまちコンサート (8月)
- 筑紫よかまち文化祭 (10月)
- 健康セミナーや健康教室などの各種学習会や講演会
- 安西均献詩事業 (2月、市民の方に自由詩を募集)

- ① 筑紫コミュニティセンター
- ② 筑紫小学校
- ③ 筑山中学校
- ④ 農業者トレーニングセンター
- ⑤ カミーリヤ



筑紫野市 50年のあゆみ



- ① 筑紫南コミュニティセンター
- ② 原田小学校
- ③ 筑紫東小学校
- ④ 筑紫野南中学校
- ⑤ 筑紫野消防署南出張所
- ⑥ 五郎山古墳館
- ⑦ 上原田公園

筑紫南コミュニティ

筑紫南コミュニティは、市内南部に位置し、原田小学校、筑紫東小学校の2つの小学校区で構成される地域であり、約7300世帯、1万8000人が暮らしています。

6世紀後半頃とされる装飾古墳「五郎山古墳」をはじめ、古事記にもその名前が登場する「筑紫神社」や、江戸時代に長崎街道とその宿場町として栄えた原田などの歴史豊かな地区と、町並みの美しい新興住宅街、そしてのどかな田園風景が広がる地区がある表情豊かな地域です。子どもたちが長崎街道を利用した偉人達に扮する「長崎街道時代行列」など、歴史との関わりをしのぶ行事も行われています。



五郎山灯ろうまつり

地域のイベント

- 筑紫南コミュニティまつり
(五郎山灯ろうまつり、ウォークラリー 10月)
- レク式体力チェック測定会 (年間)
- 市民体育祭 (10月)
- ほうけんぎょう (1月)

昭和	47年	4月	筑紫野市制を施行
	48年	4月	県立筑紫高等学校開校
	49年	6月	老人福祉センター完成
	50年	4月	二日市北小学校開校
	51年	5月	山家運動公園完成
	52年	4月	筑紫野中学校開校
	53年	4月	筑紫小学校本館完成
		11月	歴史民俗資料館完成
	54年	9月	山口小学校本館完成
	56年	4月	県立武蔵台高等学校開校
	7月	学校給食共同調理場完成	
57年	3月	龍岩小学校を吉木小学校と統合	
	9月	市民総合体育施設完成	
58年	4月	天拝中学校開校	
59年	4月	ごみ処理施設「宝満環境センター」操業開始	
	4月	市文化会館完成	
平成	2年	7月	移動図書館車「つくしんぼ号」運行開始
		10月	「とびうめ国体」バドミントン、クレー射撃、ライフル射撃競技会開催
		11月	市民図書館開館
	3年	4月	原田小学校開校
	4年	4月	マスコットキャラクター「つくしちゃん」制定
		5月	原田土地区画整理事業完了
		11月	隈・西小田土地区画整理事業完了
	5年	4月	筑紫野南中学校開校
		7月	ごみ袋指定・有料化、個別収集、粗大ごみ有料シール導入
	6年	4月	筑紫東小学校開校
		7月	山家コミュニティセンター開館
	8年	4月	山口コミュニティセンター開館
	9年	4月	御笠コミュニティセンター開館
		11月	二日市コミュニティセンター開館
		12月	筑紫駅西口区画整理事業スタート
	10年	3月	九州自動車道筑紫野IC開通
		11月	歴史博物館「ふるさと館ちくしの」開館
		11月	総合保健福祉センター「カミーリヤ」開館
	12年	4月	竜岩自然の家オープン
		7月	筑紫野市総合公園開園
	13年	3月	原田駅前土地区画整理事業完了
		4月	山家スポーツ公園開園
		5月	生涯学習センター開館
		5月	五郎山古墳館開館
	14年	4月	天拝小学校開校
	15年	2月	男女共同参画都市宣言
		5月	筑紫南コミュニティセンター開館
	16年	10月	国民文化祭「とびうめ国文祭」開催
	18年	6月	筑紫野市無料職業紹介所開設
	20年	4月	ごみ処理・熱回収・リサイクル施設「クリーンヒル宝満」運用開始
21年	5月	市の人口10万人を超える	
23年	6月	山家コミュニティ運営協議会設立	
	8月	二日市中学校新本館完成	
	9月	「阿志岐山城跡」国史跡指定	
24年	9月	二日市小学校新校舎、新体育館完成	
	11月	落語家の立川生志師匠に筑紫野市ふるさと親善大使を委嘱	
25年	3月	二日市東小学校新校舎完成	
	6月	御笠まちづくり振興会設立	
	10月	「宝満山」国史跡指定	
25年	10月	上原田公園開園	
26年	7月	筑紫コミュニティセンター開館	
	10月	山口コミュニティ運営協議会設立	
	12月	筑紫南コミュニティ運営協議会、二日市東コミュニティ運営協議会、二日市コミュニティ運営協議会、筑紫よかまち協議会設立	
27年	7月	筑紫野太宰府消防本部筑紫野消防署庁舎落成	
28年	7月	地域コミュニティパートナーシップ協定調印	
	10月	二日市東コミュニティセンター開館	
29年	6月	天拝公園あじさい園開園	
31年	1月	筑紫野市役所新庁舎開庁	
	1月	コミュニティバス「つくし号」運行開始	
令和	2年	6月	高尾川地下河川暫定運用開始
		6月	市内文化財が日本遺産に認定
	4年	4月	市制施行50周年開会セレモニー



昭和47年 筑紫野市制記念式典



昭和56年 学校給食共同調理場完成



平成10年 九州自動車道筑紫野IC開通



平成28年 地域コミュニティパートナーシップ協定調印



平成31年 コミュニティバス「つくし号」運行開始



平成31年 筑紫野市役所新庁舎開庁

編集後記

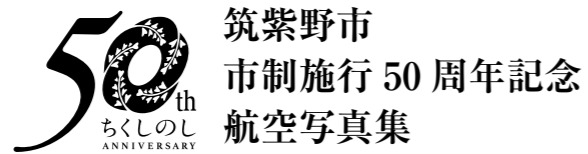
奈良時代開湯の温泉や街道の宿場町など、太古から今に至るまで人々が集まるこの地域に「筑紫野市」として誕生してから半世紀、誠におめでとうございます。市制施行50周年という大きな節目のお祝いに携わりましたこと、うれしく思っております。

筑紫野市は、福岡空港からも近く小型機の飛行には厳しい制約を受け、航空写真撮影が難しい地域です。今回も、各校にカリキュラムを調整いただき撮影時間を設定したものの、当日の管制のため分刻みで予定を変更せざるを得ない状況でした。そんな航空写真撮影でしたが、どの学校でも教職員、児童・生徒の皆さんが人文字を楽しみにして参加してくださいましたこと、撮影に携わったフライト担当者が感激していました。そのご協力もあり、とても素晴らしい出来栄が本誌でもご覧いただけます。

私たち国際総合企画株式会社は1973年創業以来、全国の学校航空写真を撮影し続けてまいりました。人文字を中心に必ず学校周辺の広範囲の地域写真を撮影しております。その根底にあるのは、自分たちの住む地域に興味を持ち郷土愛を深めてもらいたいという思いがあります。本写真集でも市内の広い範囲の航空写真を紹介しています。自分たちの住む筑紫野市への興味を高め、郷土愛を深めてもらう一助になることを心より願っております。

最後に、お忙しい中、企画・編集に熱心に取り組んでくださった筑紫野市役所の皆様、写真撮影にご協力いただきました教職員の方々に心より御礼申し上げます。

国際総合企画株式会社 代表取締役社長 山口 明義



発行日 2023年（令和5年）3月1日
編集 筑紫野市 企画政策部
発行所 国際総合企画株式会社
TEL：03（3251）3221